

医薬品製造業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
7	16~17	入浴剤の製造棟2Fで部品組み立て室から洗浄室へ向かう際、早足で歩いたため、足がからみ前のめりに転倒し、左膝を床面にぶつけた。特に床面に段差があるわけでもなく、濡れていたり、粉等の落下物もなく、不安全な要素はなく、ただ通路を歩いていた状況だった。転倒した瞬間を目撃した者はいない。	56~99	50
11	13~14	研究管理棟2階男子更衣室から工場棟の渡り廊下を清掃時作業員の一人が洗剤を撒いていることに気付かず、足を滑らし、右足をひねった。	64~299	100
12	13~14	包装室内で、作業場所から次の作業場所へ荷物は持たずに移動中、安全靴を履き、通常の歩行だったが、躓き、転倒した。その際、膝を強打し、受け身がとれずに前額部を強打し、擦り傷と多少の流血も生じた。	55~299	100

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html